

【ノートパソコンの必要条件チェックリスト】

項目	必要条件	チェック
無線 LAN (Wi-Fi) 原則すべての講義室で無線 LAN が利用できます。	【推奨】 Wi-Fi6(IEEE802.11 ax)に対応したネットワークアダプタ 【必要条件】 Wi-Fi4/5/6(IEEE802.11 n/ac/ax)の各規格のうち、いずれか 1 つ以上に対応したネットワークアダプタ	
バッテリー駆動時間 パソコンの連続動作時間に影響します。	【必要条件】 カタログスペック 8 時間以上 学内の講義室では充電できません。PC 持参時に満充電しておく必要があります。	
ハードウェアキーボード 文字入力に利用します。	【必要条件】 ハードウェアキーボード（物理的なキーボード）	
オペレーティングシステム (OS)	【推奨】 Microsoft Windows 11 24H2 以降 もしくは macOS Sequoia (15.0) 【必要条件】 Microsoft Windows 10 以降 で現行の最新バージョンである Windows 11 24H2 にアップデート可能、もしくは macOS Ventura (13.6) 以降がインストールされており、現行の最新バージョンである macOS Sequoia (15.0) にアップデート可能であること	
Office (文書作成、表計算、プレゼンテーション) レポートやプレゼン資料の作成・発表に利用します。	【必要条件】 Microsoft 社の Microsoft 365 Apps for enterprise (Word, Excel, PowerPoint) の最新版 本学学生は Office アプリケーションを自分が所有するパソコン等に無料でダウンロード可能です。インストール方法は入学後に別途案内いたします。 (自身で既に利用しているアプリケーションの利用を妨げるものではありません)	大学ライセンスでインストール可能
セキュリティ対策	【必要条件】 ウイルス定義ファイル等の自動更新が可能なセキュリティ対策ソフト Windows 11 標準添付の Microsoft Defender でも使用可能です。なお、本学在学中は本学が包括契約するセキュリティソフトを入学後に無料でダウンロード可能です。 (Windows 10 以降, macOS 12.7 以降 対応) インストール方法は入学後に別途案内いたします。	大学ライセンスでインストール可能

以下の項目は、ノートパソコンを準備する際の参考としてください。

項目	目安とする性能	チェック
重量 持ち運びが簡単な、軽量かつ薄型のモデルを選びましょう。	光学ドライブ無の場合： 1.3kg 以下を推奨 光学ドライブ有の場合： 2.3kg 以下を推奨 光学ドライブ = CD/DVD/BD ドライブのことです。外付けの光学ドライブを購入すれば、ディスクを読み込むことができますので、日頃の持ち運びのことを考慮すれば、光学ドライブ無を推奨します。	
CPU パソコンの動作速度に大きく影響します。	Intel 社の第 12 世代 Core i5 相当以上を推奨 なお、ARM 系 CPU 搭載のパソコンでは、本学で利用するソフトウェアが一部使用できない場合があるのでご注意ください。	
メモリ メモリ容量は多い方が、一度にたくさんのアプリを起動して作業ができます。	8GB 以上を推奨 種類によっては、16GB 程度までメモリを増設できるものもありますが、薄型の場合は増設が困難な場合もあります。 Web 会議システムを PC で利用する場合、8GB 以上が目安と言われています。	
ストレージ データの保存場所です。	SSD（ソリッドステートドライブ；回転機構なし）：256GB 以上を推奨 SSD は HDD とくらべて高速で消費電力も低いです。	
外部出力端子 授業中にプレゼンをするときなどに、プロジェクタなどの外部モニタに接続する際に必要となります。	VGA (D-SUB, RGB) または HDMI を推奨 VGA や HDMI 以外の外部出力端子 (Micro HDMI / USB Type-C / Thunderbolt3 等) のみが標準装備されている端末は、大学のモニタへ出力を行う際に、別売されている変換コネクタが必須となるのでご注意ください。 	
マイク、カメラ、スピーカー Web 会議システムを利用した授業やゼミに利用する際に必要となります。	内蔵されているモデルを推奨 インターネットを活用した授業をはじめ、学生生活を過ごす上で、「Zoom」や「Meet」等の Web 会議システムを活用する際、円滑な議論を行うために、最低限マイク・カメラ・スピーカーが内蔵のものを推奨します。高性能（高画質・高音質）な品質を希望する場合は、内蔵品ではなく別途外付けの機器の入手を検討してください。	

※ この表に記載している性能はあくまでも推奨であり、必ず記載された性能を要求するものではありません。しかしながら、今後の大学生活を送る上で、授業やゼミの演習、課外活動で利用することを考えた時に、いずれも必要となってくる性能であることにご注意ください。

授業開始日（入学手続要領に記載）までに PC のセットアップを完了させてください。

- ☐ PC 本体の入手
- ☐ 初期設定（「PC 起動後、デスクトップ画面が表示され、操作可能な状態」まで設定してください）

【各専攻・コースからの留意事項】

専攻・コースによっては、1～2ページの「必要条件」以外に下表の留意事項があります。

表に記載がない専攻・コースは、1～2ページの「必要条件」を満たすパソコンをご準備ください。

課程	専攻・コース	留意事項
学校教育教員養成課程	次世代教育専攻 ICT教育コース	必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するパソコンを用意してください。また、ICT教育コースではWindowsを基本として授業を実施します。macOSの端末を準備する場合、演習等でWindowsと異なる演習環境となり、アプリのインストール等、細かなPC運用を自己責任で実施できるスキルを入学時点から求めることになりますので、PC活用・運用に自信がない方は、macOSの端末を大学用の必携端末として選択することは避けるようにしてください。
	教科教育専攻 国語教育コース	ペン入力デバイスが使用できる環境を整えること。
	教科教育専攻 英語教育コース	1) ソフトの互換性や実習校で多く使われているなどの理由から、MacパソコンではなくWindowsパソコンを推奨する。2) バッテリーが10時間以上もつ機種を推奨する。そして念のため、講義には予備のバッテリーあるいは、モバイルバッテリーを持参することを推奨する。3) 音声出入力端子を備えている機種を推奨する。
	教科教育専攻 社会科教育コース	Windows PC を推奨します。
	教科教育専攻 数学教育コース	Windows PC を推奨します。また、大学の推奨する必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するパソコンを用意してください。
	教科教育専攻 技術教育コース	グラフを含んだレポート作成、プログラム作成・コンパイルやCADソフトを利用しますので、画面が12インチ以上で、メモリが16GB以上のノートパソコンを推奨します。また、3頁の重量、CPU、ストレージ、外部出力端子、マイク等の推奨条件を満たすパソコンを勧めます。
	教科教育専攻 音楽教育コース	Windows、Mac どちらを選択していただいても構いません。大学の推奨する必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するPCを用意してください。 ※授業ではノートパソコンの画面を外部出力することがあります。本体にHDMI端子がない場合には、HDMI端子で出力できるように、外部出力端子からHDMIへの変換器をご用意ください。 ※Macの場合は、Macに標準装備されている「GarageBand」(PC版)が教材の作成(音源の編集など)に便利です。Macを使用している教員もいますので、初歩的なサポートは可能です。
養護教諭養成課程		Windows PC を推奨します。大学の推奨する必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するパソコンを用意してください。
教育協働学科	教育イノベーション専攻 数理・知能情報コース	必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するパソコンを用意してください。また、数理・知能情報コースではWindowsを基本として授業を実施します。macOSの端末を準備する場合、演習等でWindowsと異なる演習環境となり、アプリのインストール等、細かなPC運用を自己責任で実施できるスキルを入学時点から求めることになりますので、PC活用・運用に自信がない方は、macOSの端末を大学用の必携端末として選択することは避けるようにしてください。
	教育イノベーション専攻 環境安全科学コース	Windows PC を推奨します。大学の推奨する必要スペック以上の処理能力とストレージ容量を有するパソコンを用意してください。
	教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 美術分野	16GB以上のメモリ、512GB以上のSSDを搭載したPCをご用意ください。また予算的に可能であればスクリーンサイズは14インチ以上をお勧めします。(13インチでも問題ありません) なおMac、Windowsどちらを選択していただいても構いませんが、教員はMacを使用しているので、Macをご準備いただければ教員による初歩的なサポートは可能です。 美術分野に進学される方で、必携PCに関してご不明な点があればご相談ください。